

## 支援プログラム【児童発達支援】

法人（事業所）理念	誰もが互いに人格と個性を尊重し、ともに支え合いながら、住み慣れた地域で、いきいきと暮らせる社会の実現（台東区障害福祉計画 基本理念）			
支援方針	<p>子どもの未来へと伸びる力を信頼し、生きる力をはぐくむ早期療育をめざします。</p> <p>一人ひとりの多面的な発達評価に基づいて、それに応じた個別指導とグループ指導を、チームアプローチで行います。</p> <p>一人のこどもを中心には、保護者・家庭及び地域の子育て機関と協力して、効果的な療育を進めます。</p>			
営業時間	8時30分から17時15分まで	送迎実施の有無	無	
プログラム	支 援 内 容		5領域との対応	
本人支援	グループ指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>●障害が早い段階でわかった乳幼児、または障害が重いこどもに、親子で参加するグループの中で、子どもの状態に合わせた運動遊びなどを提供し、遊びの興味を広げるきっかけづくりのお手伝いをします。</li> <li>●円滑な人間関係や集団行動がとりにくいこどもを対象に、集団での課題活動を通して、コミュニケーション能力をのばす援助をいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康、生活</li> <li>・運動、感覚</li> <li>・認知、行動</li> <li>・言語、コミュニケーション</li> <li>・人間関係、社会性</li> </ul>	
	個別指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>●落ち着きがない、友達と遊べない、人の関わりをもちにくい、発音がはっきりしない、言葉がなかなか出てこない、などの個々の子どもの発達特性に応じて、認知個別によって発達の援助をし、保護者の相談に応じます。</li> <li>●歩くことができない、座っていることができないなど、体幹の弱いこどもに対して、全身の運動発達の面から指導・援助をいたします。</li> <li>●物を取り扱うのが苦手、体の動かし方がぎこちない、転びやすい、触れられるのを嫌がるなどを改善するために、目を上手に使うことや、それに関連した姿勢や動作の面から指導・援助をいたします。</li> </ul>		
	評価・面談	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの状態によって年に1回～2回、こどもに合わせた形式の評価をいたします。その結果から子どもの発達状態を詳しく知ることにより、グループ・個別指導に役立てます。</li> <li>●前期と後期に個別支援計画（指導目標と内容）の達成状況をお知らせいたします。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家族参観</li> <li>●ペアレント・プログラム講演会</li> <li>●保護者向け講演会</li> <li>●0～2歳児親子交流の会</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就学相談説明</li> <li>●学校見学会</li> <li>●卒園児の保護者の話を聞く会</li> <li>●幼稚園・保育園の話を聞く会</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園、保育園等への巡回訪問</li> <li>●障害児通所支援事業所連絡会の開催等関係機関との連携</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内部研修の実施</li> <li>●外部研修への参加</li> </ul>	
主な行事等（予定）	6月：学校見学会 7月：卒園児の保護者の話を聞く会 9月：幼稚園・保育園の話を聞く会、ペアレント・プログラム講演会 2月：保護者向け講演会			